

《拓の会ニュース》

Vol.42

■拓の会例会予定（1月）

☆オブザーバー参加のお申し込みは事務局まで。（TEL: 0155-22-3611）

1G	■日 時:1月17日(水)19:00~21:00 ■会 場:同友会事務所	■テーマ:俺の話の聞け!パート2 ■話題提供者:ホンダカーズ帯広中央 代表取締役社長 石原 直樹 氏
2G	■日 時:1月24日(水)19:00~21:00 ■会 場:同友会事務所	■テーマ:次年度・拓の会フォーラム・3月例会実施にむけての打合せ ■話題提供者:参加者全員
3G	■日 時:1月25日(木)19:00~20:30 ■会 場:同友会事務所	■テーマ:来期に向けて ■話題提供者:参加者全員
4G	■日 時:1月10日(水)19:00~21:00 ■会 場:同友会事務所またはZoom	■終了 ■テーマ:拓の会フォーラムについて打合せ ■話題提供者:参加者全員
5G	■日 時:1月18日(木)19:00~21:00 ■会 場:同友会事務所またはZoom	■テーマ:今までの振り返りと第5グループの新年度のあり方について ■話題提供者:参加者全員
6G	■日 時:1月11日(木)19:00~21:00 ■会 場:ふじもり	■終了 ■テーマ:ふじもり(またはインデアン)コラムの発表 ■話題提供者:参加者全員
7G	■日 時:1月27日(土) 設営:9:00 Live配信12:00(予定) ■会 場:本別町体育館	■テーマ:(仮)「第十回ほんべつ豆まかナイト」で配信 ■話題提供者:参加者全員
8G	■日 時:1月9日(火)18:30-20:30 ■会 場:同友会事務所	■終了 ■テーマ:2月拓の会フォーラムにむけて ■話題提供者:参加者全員
9G	■日 時:1月15日(月)19:00~21:00 ■会 場:帯広市民文化ホール	■テーマ:The Money~金融事情~ ■話題提供者:参加者全員
10G	■日 時:1月16日(火)19:00~21:00 ■会 場:同友会事務所またはZoom	■テーマ:拓の会フォーラムの展示物について ■話題提供者:参加者全員

■拓の会例会報告（12月）

<第1グループ>『侃々諤々』

記 録：原田氏
 ■日 時：12月20日（水）19：00～21：00
 ■場 所：中村農場
 ■参加者：5名
 ■テーマ：私にとってのシェアリングエコノミー
 ■話題提供者：中村農場 副代表 中村 良子 氏

【感想・報告】

最近になって「シェアリングエコノミー」という言葉をよく耳にするようになったと言う中村さん。ご自身もご主人のご実家を改装しその有効活用を考えたり、海外実習中の息子さんの話を聞くなかでその価値観を考える場面が多々あったとのこと。新たに何かを生み出すよりも、今あるものをどのように活用するか？そしてシェアリングする事で生まれる豊かさについて話し合ってみたいという趣旨の話題提供でした。

【海外移住者との会話で印象的だった言葉】

祖国ではお金が無くて楽しめるけど日本ではお金が無いと何もできない。

【海外実習中の息子さんのエピソード】

現地アフリカでは、所有権という概念が薄い。使いたいものがそこにあれば遠慮せず使うような国民性や文化なのかもしれない。

…などなどお話しいただき、一方の我々は日常のなか、どれほどシェアの意識を持っているかを参加者と議論しました。

終了後は改装後のご実家を会場として提供いただき、参加者の食材持ち寄りにて望年会を開催しました。古民家の落ち着いた雰囲気のおかげで一年を締めくくる事ができました。



<第2グループ>

『多様な労働環境・働き方を知り、考え、学びあう』

記 録：井上氏
 ■日 時：12月13日（水）19：00～21：00
 ■場 所：とかち館・Zoom併用
 ■参加者：7名
 ■テーマ：個性をいかす働く環境づくり
 ~資質をみがいて雇用の安定化~

※とかち支部12月例会へ参加
 ■話題提供者：(株)北海道健誠社 代表取締役社長 瀧野 雅一 氏

【感想・報告】

冒頭の瀧野社長の会社で共通言語となっている「わくわくさます」から例会が始まり、誰もが持っている「資質」を意識して見つけて、磨くことで「強み」が変わるという内容は、参加した皆さんの中で気付かされる部分があったと思います。皆が持つ強みを更に研ぎ、業務や事業改善へ繋げる、改善は幸せのため、その結果生み出される利益は幸せの維持。それらを続けていくために、目的をハッキリと付け加えて新事業を立上げ、売上はコロナ前よりも増加傾向にあるようです。

『仕事を生産的にして、人に成果を上げさせる』を実現することは、なかなか難しいことだとは思いますが、従業員が持つ強みも弱みも表裏一体として捉え、それらの個性をみんなで受け止めながら、多くの可能性を見出していくことで少しずつ実現に向かっていくのではないのでしょうか？そして最後にミスチルの音楽に載せてのポエムは反則(良い意味で)でした。



《拓の会ニュース》

Vol.42

■拓の会例会報告（12月）

<第3グループ>『とかちの魅力を考える会』

記録：津田氏

■日時：12月18日（月）19：00～21：00

■場所：旬丸亀

■参加者：6名

■テーマ：望年会「拓の会第3グループの原点について」

■話題提供者：(株)進藤製造鉄工所 代表取締役 進藤 寛也 氏

【感想・報告】

昨年続き、本年も年末に旬丸亀さんに伺うことができました。料理や食材についてのストーリーやそれを伝えることについての重要性や付加価値を学んだお店であり、本グループの原点ともなったお店です。数年前と比較して値段は上がっており、全国各地から集めている食材や光熱費といったコスト等の上昇を実感いたしました。しかしながら自信を持って値決めすることは容易ではないと私自身感じており、料理に限らずどのような素材を使って、どのようにブランディングしていくかは毎回勉強となっております。また、オブザーバーでのご参加もあり、グループ内の交流に加え新たな交流を持つこともでき無事に2023年を締めくくることができました。今後も気軽に交流もできる拓の会のグループとしてやっていけたらと感じております。



<第4グループ>『会計・財務の超初級』

記録：岡村氏

■日時：12月14日（木）19：00～21：00

■場所：コモドキッチン

■参加者：7名

■テーマ：今後の取り組みについて

■話題提供者：参加者全員

【感想・報告】

望年会でした。4Gでは初めての飲食を交えての開催です。名簿を見ると改めて女性経営者の多い会だと実感しました。どんぶりでお金を数える男性が多いせいでしょうか。今回は数字の話はせず2月開催の拓の会フォーラムを見据えて、次年度継続確認とアピールポスター作成等の話でしたが、その内容はここでは伏せておいたほうがよろしいかと。セミナー形式の開催では参加者が多い傾向にあることから今後の内容を考えては？との意見がありました。他は皆さんの会社+αのお話を伺い和やかな例会となりました。お酒が入った時の記録内容ですので短くてすみません。



<第5グループ>『持ち味を活かす職場づくりを考える』

記録：及川氏

■日時：12月13日（水）19：00～21：00

■場所：とかち館・Zoom併用

■参加者：8名

■テーマ：個性をいかす働く環境づくり

～資質をみがいて雇用の安定化～

※とかち支部12月例会へ参加

■話題提供者：(株)北海道健誠社 代表取締役社長 瀧野 雅一 氏

【感想・報告】

本日はとかち支部12月例会とのコラボ定例会。瀧野社長の話は旭川の道研でも聞いてはいましたが、実際の支援についての関わり方や障がいを差別・区別しない関わり方を学ぶことができてよかったです。障がいを持っていてもチャレンジすることができる会社、きっとそれは、障がいがあるとなかろうと誰でもチャレンジすることができる会社なんだと感じて、もっと一人一人の可能性を引き出して発揮できる職場環境にしなければいけないと感じました。グループワークの討論も自分事で考えることができて、ふだんは気にしていない自分にフォーカスすることの大事さを学べました。



<第6グループ>『とかちカルチャー発信』

記録：松久氏

■日時：12月21日（木）19：00～21：00

■場所：CHILL

■参加者：4名

■テーマ：わたしのおすすめ本

■話題提供者：参加者全員

【感想・報告】

今月は市内のカフェ「CHILL（チル）」での例会開催でした。カフェ開催を提案した(株)内山企画会社の山崎さんが体調不良で欠席したため、おじさん4人がカフェに集うという若干シュールな図となりました。

今回のテーマは「わたしのおすすめ本」です。普段は各自が持ち寄った文章を読み上げてから意見を交わしているのですが、さすがに場所を考えて読み上げることは控え、概要を説明してから意見交換を行いました。

社会人になってからはなかなか読書の時間がとれないのか、学生時代に読んだ本を取り上げたメンバーが目立ちました。内容もさることながら、読んだ時の自分の「感受性」に影響されるということでしょうか。個別のタイトルよりは好みのジャンルにおいて「人となり」が表れているようで興味深かったです。

12月半ばに帯広市内で開催したにもかかわらず、コーヒー1杯で解散という真面目な第6グループでした。



《拓の会ニュース》

Vol.42

■拓の会例会報告（12月）

<第7グループ>『LiveCommerce（ライブコマース）』

記録：小野寺氏

■日時：12月22日（金）14：00～16：00

■場所：焼肉KAGURA・YouTube Live

■参加者：4名

■テーマ：“焼肉 KAGURA”と“めむろワイナリー”
地域の歴史を守り創っていく取り組みの秘話

■話題提供者：㈱尾藤農産 代表取締役 尾藤 光一 氏

【感想・報告】

今月の「十勝いいとも！」は2度目の登場、㈱尾藤農産の尾藤光一氏。尾藤氏がオーナーである芽室町の「焼肉KAGURA」からライブ配信させて頂きました。解体予定であった歴史ある赤レンガ倉庫を地域の伝統を守るために買い受け、地域の方々が集えるよう改装し焼肉店を経営されています。提供している肉も芽室町の生産者こだわりの「未来めむろうし」で、肉の味がしっかりする焼肉を提供していくとのことでした。開店当初はお店のサービスや経営の面でもご苦労されたとのことでしたが、「地元で育てた貴重な食材を、地元の人々に食べていただく」という強い思いで続けてこられました。また尾藤氏は近年ワイナリーにも挑戦し、本業の畑作生産者の技術を活かして芽室町の農業人が作る世界に通用するワインを生み出すべく活動しております。生産者として経営者としてのこれからの地域への熱い思いをお聞きし、大変力をいただいたライブ配信となりました。



YouTubeチャンネルはこちら↓



<第8グループ>

『気軽に話そう！あなたのマーケティング実践会』

記録：佐藤氏

■日時：12月20日（水）19：00～21：00

■場所：炭焼き梅酒房 甘味処 鶯

■参加者：6名

■テーマ：中間報告と今後について

■話題提供者：参加者全員

【感想・報告】

今回は、望年会を兼ねて「鶯」さんにて開催しました。2月開催予定の「拓の会フォーラム」の概要について㈱ミドリ機材 小野寺さんからご説明をいただき、1月にはそこへ向けた取り組みを考えねばならず、8グループらしさを出すために何が出来るかを考える場ともなりました。その中で、来年度に向けた体制の見直しやテーマ決めなどの話し合いも行われましたが、今回は参加者が少なく決定まで至らなかったため、次回日程まで少なくともLINEチャットを使って具体的な方向性を決める、ということでもとまりました。



<第9グループ>『よろず見聞学（楽）』

記録：近藤氏

■日時：12月1日（金）19：00～21：00

■場所：炭焼き梅酒房 甘味処 鶯

■参加者：9名

■テーマ：望年会～2023年を振り返って～

■話題提供者：参加者全員

【感想・報告】

事前に以下の例会の話題を考えてきてもらい、会食しながら意見情報交換を行いました。

1. 【2023年一番関心を持った出来事】

①海外、②日本国内、③北海道内、④十勝管内、⑤個人的

2. 【2024年に望む事・目標・情報】

①経済環境、②事業、③個人、④同友会、⑤その他

3. 【2月例会の内容】

上記3つの項目について話し合いました。

2023年に関心を持った事に関しては、ロシア・ウクライナ問題、イスラエル問題、千歳のRapidus（ラピダス）等に関心を持っていた人が多数でした。2024年に望む事等は、平均年齢が高いせいも、個人の健康管理は全員同じでありました。

今回は事前設問に促われず、様々な意見・情報交換ができ、時間が足りない感じがして、有意義な望年会となりました。



<第10グループ>『補助金・助成金を考える』

記録：進藤氏

■日時：12月19日（火）19：00～21：00

■場所：同友会事務所

■参加者：7名

■テーマ：次年度に向けてどうするか

■話題提供者：参加者全員

【感想・報告】

今月の例会では来年度の継続と活動方針、拓の会フォーラムについて話し合いを行いました。

【来年度の活動方針】

来年度は10グループを継続するが、進め方については検討が必要です。全体の1/3～1/2の割合で行政職員や労務士などの方を講師として呼ぶことで、どのような補助金・助成金があるかを知る機会とすることを話し合いました。講師を呼ぶ際はオープン例会にしても良いのでは、との意見や、どこか1社の補助金の資料をグループメンバーで作成し、採択までされることで実績を作ってみたいとの意見が出ました。正副グループ長は現グループ長の帯廣萩原自動車工業㈱ 米道さんと、副グループ長の㈱トーション 宮本さんが継続となりました。

【拓の会フォーラム】

拓の会フォーラムの展示物については形式を定めていないので、1月の例会にて全員で素案を持ち寄り方向性を決定することになりました。㈱Fant 高野さんがデザイナーであるため、相談すると良いのではないだろうかという案が出されました。

